

第 2 学年冬休み課題一覧表

教 科	課 題 ・ 注 意 事 項	提出日
国 語	① 要点マスター 23～27 ② 単元別漢字書き込み P47 まで ③ 新聞コラム 5 日分 ④ 書き初め 半紙 1 枚 2013 年 こんな年にしたい 一字または二字で表現する。	全て 始業式
社 会	・ ウィンターアプローチ (九州地方、中国・四国地方・観点別評価問題はやらなくても良い)	始業式に提出
数 学	・ ウィンターセミナー ・ 冬のレベルアップ 7 ・ ウィンターセミナー確認テスト (問題用紙に直接取り組み、 <u>表面のタイトルの上に「組、番号、名前」を書いて提出</u>) ・ 数学の学習～P91 (数学の学習はテスト日に提出)	始業式 テスト日 数学の学習
理 科	理科の学習 P54～77, P101 の問題 3 以外のまだやっていない問題。 学習の達成 23, 24 (ファイルにとじて、ファイルと一緒に提出)	始業式に提出
英 語	① ウィンタースクール (「くり返しチェック」をはさんで) ② ワーク P72～80, 82～87 ※○つけをしっかりと、空欄なしで A+	始業式に提出
音 楽	ライナーノート	始業式に提出
保 体	冬休みのレポート (男女とも)	1 月 7 日 (月) 厳守

《注意》 以上は、冬休み中の課題だけであって、その他に休み明けに行われる第 6 回テスト勉強のための提出物があります。

別紙「第 6 回テスト範囲表」の提出物をよく見ておくこと。

3 学期始業式の日程と持ち物

	日 程 (予 定)	持ち物・提出物
1 月 7 日 (月)	8:20 出欠確認 8:25～ 8:30 体育館入場 8:30～ 9:00 始業式 9:25～10:15 学級 (ST 含む) ～10:30 下校	上靴、体育館シューズ、筆記用具、ライフ ・ 各教科 冬休み課題 (上記参照) ・ 通知表 (保護者印を押して) ・ 「冬休みのしおり」 (思い出、反省、抱負を書いて)

《第 6 回テスト》 1 / 15 (火) 国語・英語・理科
1 / 16 (水) 数学・社会・学活

2 年 第 6 回 テ ス ト 範 囲 表

1 月 1 5 日 (火) ・ 1 6 日 (水)

2 0 1 3 年 初 め の テ ス ト ！ 最 初 が 肝 心

日	限	出題範囲・持ち物	ポイント・提出物
15 日 火 曜	1 限 国 語	- 教科書 p 147～154 p 161 - 文法ノート p 21 まで - 単元別漢字 p 42～47 - 要点マスター 2 3 ～ 2 6 - 実力問題	- 実力問題は「徒然草」から出題します。 - 漢詩は訓読文を書き下し文にできるようにすること。 - 便覧をよく読んでおくこと。 - 文法は動詞, 形容詞, 形容動詞を中心に品詞を復習すること。
	2 限 英 語	- 教科書 P52～53, P58～60 (U5-2 と 3, U6-1 と 2 と 3) - ワーク P72～80, P82～87 - 白いプリント 9, 10 - 授業で行ったプリント - ウィンタースクール	- リスニング問題あり - 接続詞 when「～の時」because「(なぜなら)～だから」 - There is ～. There are ～. 「～がある」の文とその疑問文 - 文の目的語になる動名詞 - 実力問題あり - 英作文問題あり ※テストの日に出す提出物なし
	3 限 理 科	- 教科書 P226～239, P 139～141 - 学習の達成 23, 24 - 理科の学習 P 54 の回路図の部分, P 90～99 - これまでの定期テスト	- これまでの定期テストから 7 ～ 8 割出す予定です。見直しておきましょう。 - 露点の計算, 回路図をかけるようにしておきましょう。 - いつもの 1 点問題は出題しません。
16 日 水 曜	1 限 数 学	- 冬休み課題 - 教科書 ～ P 107 - 数学の学習 ～ P 9 1	今までに学んだことすべてがテスト範囲です。冬休み課題を中心にしっかり復習しておくこと。冬の課題、数学の学習から 9 0 点以上出題します。 <提出物> <u>1 月 1 7 日 (火) 厳守</u> 数学の学習 三角定規や、分度器、角度の測れる定規などは絶対に持ち込んではいけません。直線定規を毎回のテストで持ってきてください。
	2 限 社 会	(1) ウインターアプローチ (2) 教科書 近畿地方から出題	(1) ウインターアプローチをしっかりとやってくること。 (2) 教科書をしっかりと読み込んでくること。 (3) 近畿地方の授業で行ったテストも復習してくること。

提出物を絶対に忘れずに！早めに準備を進めよう！